

お気に入りを上手に「飾る」

デザイン性はもちろん、ディスプレイや収納といった機能性を持たせることができる点も、壁の魅力のひとつ。若い頃から少しすこ集めた器やアート。旅の先々で巡り合つた雑貨。思い出いっぱいの家族写真。そんなお気に入りたちをセンス良く飾れば、ほんのどこにもない個性豊かなインテリアが完成。家族やゲストとの会話をいつの間にか弾む、心豊かな空間が生まれます。



素材の変化／ナチュラル志向のインテリアにおすすめなのが、木調のアクセントウォール。穏やかな温もりが広がります。



素材の変化／シックなタイル貼りで、カフェ風の空間を演出。照明は、陰影を生み出すスポットライトで遊び心を。



壁のデザインと化したオープンシェルフ。季節や気分に合わせて飾るものや配置を変えれば、心も空間もリフレッシュ！



シンプルなオープン棚にLED照明を組み込んで、小物をライトアップ。

ポイントは、あれもこれもと並べるのではなく、本当に大切なものや好きなものをいねいに選びぬくこと。なかなか進まない断捨離のきっかけにもなって、一石二鳥です。



「壁」を変えれば暮らしが変わる?! インテリア・リノベのすすめ。

住み慣れた今の間取りは気に入っているけれど、そろそろ部屋の雰囲気を変えてみたい。そんな方におすすめなのが、インテリア視点でのリノベーションです。とにかく空間の中でもっとも大きな面積を占める「壁」のイメージチエンジは、効果絶大。年月とともに住まいへの愛着が深まるような、とつておきの心地よさを手に入れてみませんか？

「色」や「素材」で夢を叶える

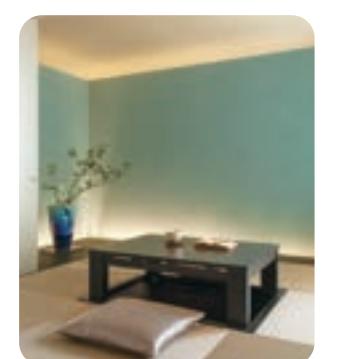
スタイルッシュなのに不思議と落ち着くカフェやレストラン。最近は古いビルや町家をリノベーションしているケースが多く、新しさと懐かしさが混在した雰囲気のあまりの心地よさについ長居をしがち。我が家にもこんなくつろぎ空間があつたら…と、思わず夢がふくらみます。



見せる「隠す」を一体化した、存在感のある収納壁。端正な表情で、空間全体をシックにまとめ上げます。



ガラスのスライドウォールなら、適度に空間のつながりを保つつつ、プライベートな時間を満喫することができます。



色の工夫／リビングダイニングに隣接する和室も、色壁や間接照明でプレミアム感のあるおもてなし空間に。



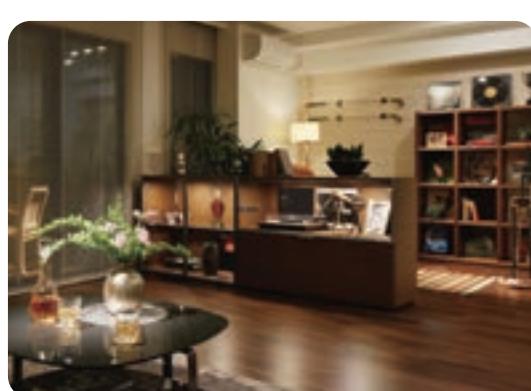
色の工夫／キャンバスのような白い壁ならアートやグリーンが映え、憧れのショップのような雰囲気に。



色の工夫／洗練された北欧テイストでまとめるなら、家具とのコントラストが美しい壁の色をチョイス。



ここに紹介したのは、ほんの一例。あなたなら、壁を活かしたどのような部屋づくりをイメージされるでしょうか。ドーヨーでインテリア・リノベに挑戦したい、という方もおられると思いますが、物件の構造によっては下地補強などが必要になりますので、事前にプロにご相談されることをおすすめします。



インテリア性の高い収納ボードを間仕切りにして半独立コーナーを創出。ちょっとした工夫で住まいの可能性が広がります。